

The 30th International Organ Festival in Japan

第30回インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン2020



〈パイプ・オルガン〉

Dr.エルンスト・エーリヒ・シュテンダー (ドイツ リューベック)

バッハが師と仰いだブクステフーデの直系の後継者である世界最高と評価を得ているDr.シュテンダー教授をドイツ・リューベックの聖マリア大聖堂から招聘、オルガン音楽のレジスト・解釈・編曲など、演奏をもって全てを披露されます。ドイツに行かないで学べるチャンスへどうぞ! (児玉麻里)

**変更
日程決定**

共催：横浜市 / 神奈川県民ホール

2022/6/2 [木]

神奈川県民ホール (小ホール)

18:30 開演 (18:00 開場)
【入場料】5,000円 (全席自由・税込)

2022/6/8 [水]

東京カテドラル 聖マリア大聖堂

19:00 開演 (18:30 開場)
【入場料】6,000円 (全席自由・税込)

Dr.エルンスト・エーリヒ・シュテンダー
Dr. Ernst Erich Stender

《オルガンソロ演奏曲目》 (演奏曲は変更される事があります)

- ◆ D.ブクステフーデ
『バッサカリア ニ短調 Bux WV161』
- ◆ J.S.バッハ
『バッサカリア ハ短調 BWV582』
『トッカータとフーガ ニ短調 BWV565』
『幻想曲とフーガ イ短調 BWV561』
- ◆ 滝 廉太郎 作曲 / 児玉麻里 編曲
『荒城の月』
- ◆ 山田耕筰 作曲 / 三枝成彰 編曲
『この道』
- ◆ 南 能衛 作曲 / 三枝成彰 編曲
『村祭』
- ◆ モンス・レイトヴィン・タクレ
『命の力』

【チケット取り扱い】(共通)

★ローソンチケット ローソン・ミニストップ店頭のLoppiにて
《販売》Lコード **33142**

《電話予約 Lコード予約》**0570-084-003** (自動対応・24時間受付)

《演劇・クラシック専用》**0570-000-407** (10時~20時)

《PC・モバイル予約》<https://l-tike.com/order/?gLcode=33142>

★e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)

★株式会社メイコーポレーション **03-3584-1951**

★オルガンフェスティバル ホームページ <http://iofj.net/>

【横浜公演のみ】

★チケットかながわ **0570-015-415** (10時~18時)
<https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/> (WEB)

★オルガンフェスティバル 横浜事務局(岩原) **080-3360-8238**

〈お問い合わせ〉オルガン・フェスティバル組織委員会事務局 TEL:03-3375-0164 / FAX:03-3375-4301 / eメール:cecilian-k@nifty.com

【横浜公演】横浜事務局 (小沢) TEL:090-4167-5309 / (岩原) TEL:080-3360-8238

〈主催〉インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン組織委員会

● Dr. Ernst Erich Stender Dr.エルンスト・エーリヒ・シュテンダー 略歴 ●

1944年 ドイツの北フリースランド郡テニング生まれ。ドイツ最高のオルガニスト。
 1972年 リューベック音楽大学で教会音楽の最高資格A-Examenを修了。
 1973年 リューベックの聖マリア大聖堂のオルガニストに就任。
 1989年 リューベック音楽大学教授に就任「北ドイツ福音ルター派教会音楽デレクター」を兼任。
 1991年 アメリカ・オハイオ州クリーブランドのバッハ研究所の名誉会員に就任。
 聖マリア大聖堂ではオルガニストと聖歌隊のカントール、リューベック聖歌隊の指揮者の両役割を担う。聖マリア大聖堂の2台の著名なオルガンを使い、オルガンによるブクステフーデのオルガン曲全曲や古典的オルガン交響曲など、毎年60~70回のコンサートを行い、多くのレコーディングがある。JSバッハのオルガン曲全曲を独自の解釈で演奏、オリビエ・メシアンやマックス・レーガーのオルガン作品の演奏に、批評家は“最高の音楽性を持った”オルガニストと評価している。ドイツレコード批評家賞と、ドイツレコード賞を受賞。

〈後援〉外務省／文化庁／ドイツ連邦共和国大使館／NHK／朝日新聞社／産経新聞社／日本経済新聞社／毎日新聞社（全国紙アイウエオ順）
 〈横浜公演のみ〉共催 横浜市／k 神奈川県民ホール
 〈後援〉神奈川県／神奈川県教育委員会／横浜市教育委員会／神奈川新聞社／+vokテレビ神奈川

《各会場へのアクセス》



k 神奈川県民ホール

〒231-0023 横浜市中区山下町3-1 ☎045-662-5901(代表) FAX045-641-3184
<http://www.kanagawa-kenminhall.com>

- みなとみらい線=渋谷駅から東横線直通で35分 横浜駅が56分
日本大通り駅から徒歩約8分 元町中華街駅から徒歩約12分
- JR=関内駅または石川町駅から徒歩15分
- 市営地下鉄=関内駅から徒歩15分
- 市営バス=芸術劇場-NHK前下車徒歩2分
横浜駅東口/バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町/バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場-NHK前」を通ります。但し、148系統急行線を除く。
- 県民ホール有料駐車場(84台)もご利用下さい。
指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団



東京カテドラル聖マリア大聖堂

〒112-0014 東京都文京区関口3-16-15 03-3945-0126

- ◆JR山手線目白駅より「新宿駅西口」行き都バス。
- ◆JR新宿駅より「練馬車庫」行き都バス、いずれも「椿山荘前」下車徒歩1分。
- ◆東京メトロ有楽町線「護国寺駅-Y11」南口(講談社側、出口6)より徒歩10分。
- ◆同じく有楽町線「江戸川橋駅-Y12」(出口1A)より徒歩15分。

絶賛好評発売中



旧東ドイツ 音楽の旅

愛と友情のかけはし

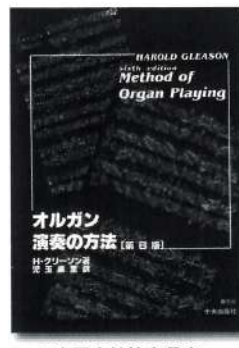
児玉麻里



バッハの国、旧東ドイツ全土におけるオルガンの演奏会。児玉麻里さんの貴重な体験、ほとぼる情熱の記録。

児玉麻里さんは、旧東ドイツ主催のオルガンフェスティバルに数年間、招聘されバッハを生んだ国において、日本人の心を堂々と演奏され、その後も、広く海外に日本のオルガン文化を精力的に発信し続けています。児玉さんは、また、全国各地で演奏会を開催し、オルガン文化の普及・向上に意欲的に取り組んでいます。児玉麻里さんの日本のオルガン界にとって貴重な記録です。(佐々木正峰)

定価(本体1600円+税)



オルガン演奏の方法

ハロルド・グリーソン 著/児玉麻里 訳
 METHOD OF ORGAN PLAYING
 (sixth edition) by Harold Gleason

パイプオルガンの入門・独習書

- オルガン音楽を志す人々にとって、もっともベーシックな教材として、アメリカで半世紀にわたり、幅広く使われているテキストの翻訳版。
- ピアノの素養のある方々の格好の独習書で、価格はわずかレッスン1回分。
- オルガンを学ぶ入門者だけでなく、学生・音楽教師・ピアニスト・宗教者・職業オルガニストのための座右の書。

日本図書館協会選定
 定価(本体8,900円+税)
 A4判・上製本・310頁